

各 位



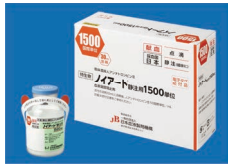
薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 1 1 0 6

「アコアラン静注用 600、1800」のオーダ開始について

血液凝固阻止剤「アコアラン静注用 600、1800」（日本血液製剤機構）は、薬事委員会にて、「ノイアート静注用 1500 単位」（日本血液製剤機構）と交換採用となりました。

平成30年10月2日（火）より「アコアラン静注用600、1800」のオーダを開始し、「ノイアート静注用1500単位」は当院取扱いを中止します。

	オーダ開始		オーダ中止
オーダ名	アコアラン静注用 600	アコアラン静注用 1800	ノイアート 静注用1500単位
規格	600単位／バイアル (添付溶解液： 注射用水12mL)	1,800単位／バイアル (添付溶解液： 注射用水36mL)	1,500単位／バイアル (添付溶解液：注射用水30mL)
成分名	アンチトロンビン ガンマ（遺伝子組換え）		乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ
適応症	<p>1. 先天性アンチトロンビン欠乏に基づく血栓形成傾向： 1日1回 24～72 国際単位/kg を投与</p> <p>2. アンチトロンビン低下を伴う播種性血管内凝固症候群（DIC）：〔成人〕1日1回 36 国際単位/kg を投与。なお患者の状態に応じて適宜増減するが、1日量として 72 国際単位/kg を超えない。</p>		<p>1. 先天性アンチトロンビンⅢ欠乏に基づく血栓形成傾向： 1日 1,000～3,000 国際単位(又は 20～60 国際単位/kg)を投与</p> <p>2. アンチトロンビンⅢ低下を伴う汎発性血管内凝固症候群（DIC）：〔成人〕アンチトロンビンⅢが正常 70%以下に低下した場合は、ヘパリンの持続点滴静注のもとに本剤 1日 1,500 国際単位（又は 30 国際単位/kg）を投与。ただし産科的、外科的 DIC など緊急処置として本剤を使用する場合は、1日1回 40～60 国際単位/kg を投与。</p>
外観写真			
区分	注射 平成30年10月2日（火）よりオーダ開始		平成30年10月2日（火）より オーダ中止

* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。